

エマージング好配当株オープン (毎月決算型)

追加型投信／海外／株式

第127期 2020年7月8日決算

第128期 2020年8月11日決算

第129期 2020年9月8日償還

作成対象期間 (2020年6月9日～2020年9月8日)

第129期末 (償還日 2020年9月8日)	
償還価額	8,173円08銭
純資産総額	95百万円
第127期～第129期	
騰落率	△1.9%
分配金合計	40円

*騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

◆運用報告書(全体版)は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

◆当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)については、以下の手順で閲覧およびダウンロードすることができます。

<閲覧方法>

<https://www.smd-am.co.jp/fund/unpo/>にアクセス→ファンド名を入力→検索結果からファンドを選択

- 口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 運用報告書についてのお問い合わせ
コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

受益者の皆様へ

毎々、格別のお引き立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

このたび「エマージング好配当株オープン(毎月決算型)」は、信託約款の規定に基づき、2020年9月8日をもちまして繰上償還いたしました。

当ファンドは、エマージング好配当株マザーファンドへの投資を通じて、主に新興国の株式の中から配当利回りの水準に着目して、実質的に好配当株式へ分散投資することにより、安定した配当収入の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指して運用を行いました。

ここに、当作成対象期間の運用経過等と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



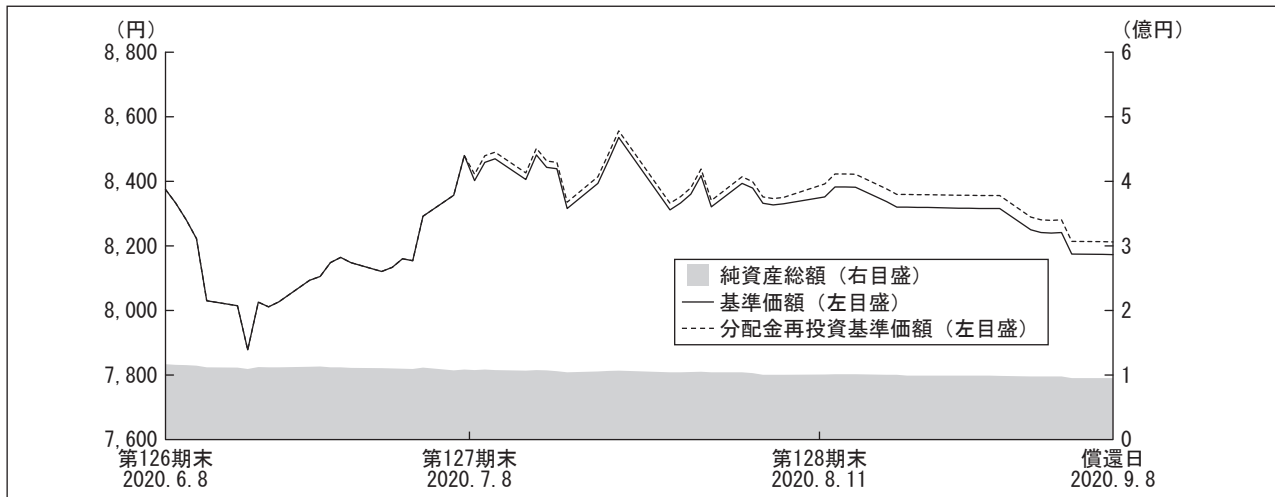
三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

運用経過

【基準価額等の推移】



*当ファンドにはベンチマークはありません。

*分配金再投資基準価額は、作成期首の基準価額を基準に算出しております。

*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

第127期首：8,375円

償還日：8,173円08銭（作成対象期間における期中分配金合計額 40円）

騰落率：△1.9%（分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

当ファンドは、エマージング好配当株マザーファンドへの投資を通じて、主に新興国の株式の中から配当利回りの水準に着目して、実質的に好配当株式へ分散投資を行いました。

（上昇要因）

国別では、中国・香港、韓国、台湾がパフォーマンスをけん引しました。セクター別では、素材、情報技術、ヘルスケアがパフォーマンスに貢献しました。個別銘柄では、Polymetal International Plc、Midea Group Co. Ltd.、Tencent Holdings Ltd.などが貢献しました。

（下落要因）

国別では、タイ、フィリピン、メキシコなどがパフォーマンスを毀損しました。セクター別では、金融、不動産、エネルギーがマイナスでした。個別銘柄では、Topsports International Holdings Limited、Credicorp Ltd.、Sk Hynix Inc.などがマイナスでした。

【1万口当りの費用明細】

項目	第127期～第129期		項目の概要
	2020年6月9日～2020年9月8日		
	金額	比率	
信託報酬	40円	0.480%	信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率 作成期中の平均基準価額は8,235円です。
（投信会社）	（21）	（0.250）	ファンドの運用等の対価
（販売会社）	（17）	（0.208）	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	（2）	（0.022）	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	17	0.212	売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数
（株式）	（17）	（0.212）	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託証券）	（0）	（0.000）	
有価証券取引税	6	0.077	有価証券取引税＝作成期中の有価証券取引税÷作成期中の平均受益権口数
（株式）	（6）	（0.077）	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資信託証券）	（0）	（0.000）	
その他費用	283	3.434	その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	（255）	（3.097）	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	（0）	（0.001）	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	（28）	（0.336）	信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	346	4.202	

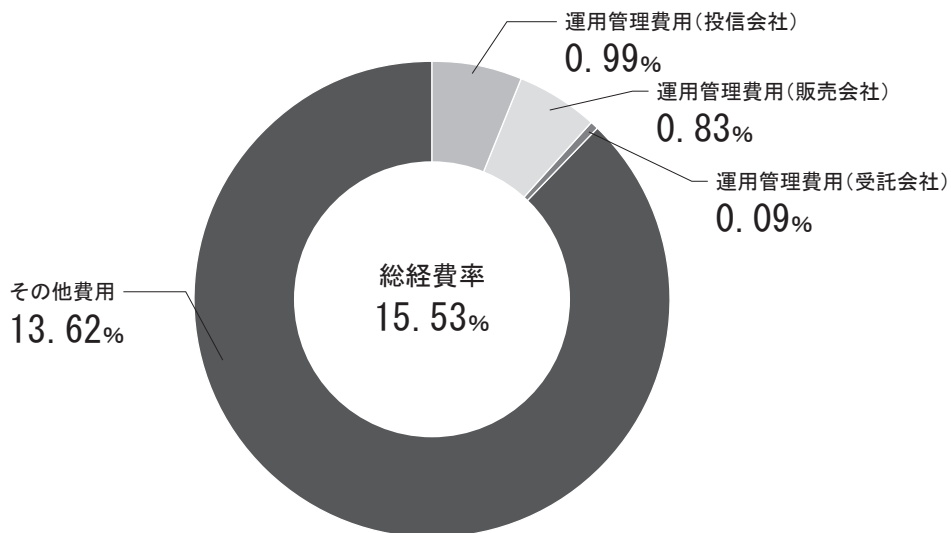
* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

* 作成期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託受益証券が支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

* 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

参考情報 総経費率（年率換算）



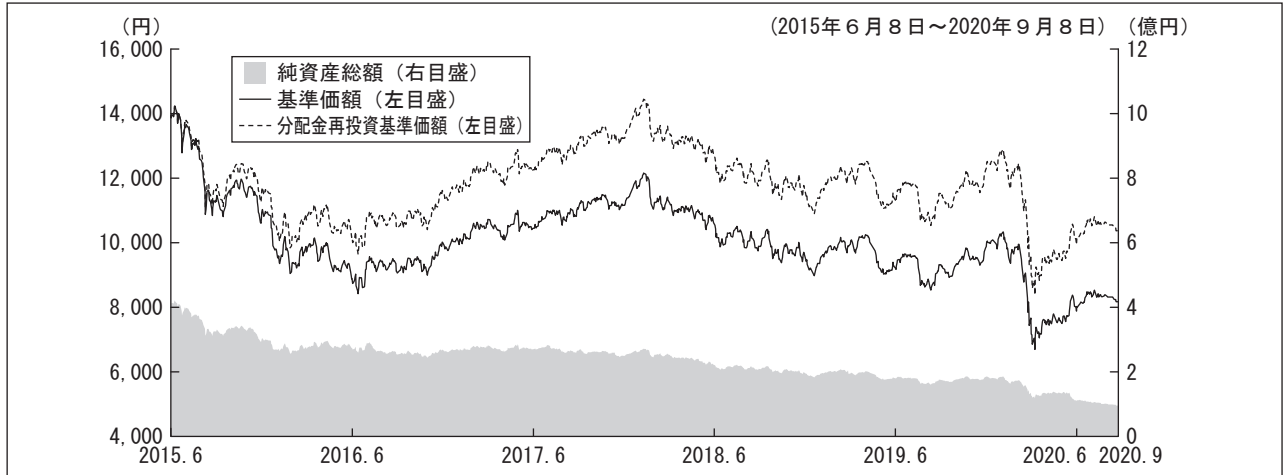
*各費用は、前掲「1万口当りの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

*各比率は、年率換算した値（小数点以下第2位未満を四捨五入）です。

*上記の前提条件で算出しているため、「1万口当りの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率換算）は15.53%です。

【最近5年間の基準価額等の推移】



*当ファンドにはベンチマークはありません。

*分配金再投資基準価額は、2015年6月8日の基準価額を基準に算出しております。

*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

	2015年6月8日 期初	2016年6月8日 決算日	2017年6月8日 決算日	2018年6月8日 決算日	2019年6月10日 決算日	2020年6月8日 決算日	2020年9月8日 償還日
基準価額 (円)	14,278	9,326	10,488	10,802	9,150	8,375	8,173.08
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	1,440	240	240	240	240	40
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	△25.2	15.2	5.2	△13.2	△6.0	△1.9
MSCIエマージング・マーケット・インデックス (円換算) 騰落率 (%)	—	△25.3	28.1	16.1	△10.9	3.4	7.1
純資産総額 (百万円)	423	284	271	230	178	116	95

*MSCIエマージング・マーケット・インデックス (円換算) は当ファンドの参考指数です。参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

●参考指数に関して

*MSCIエマージング・マーケット・インデックス (円換算) とは、MSCIエマージング・マーケット・インデックス (米ドルベース) を委託者が円換算したものです。

*海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

【投資環境】

当作成期、エマージング株式市場は上昇しました。FRB（米連邦準備制度理事会）による金利の引き下げや、低金利を長期にわたり維持することへのコミットメントが相場を押し上げました。エマージング国の企業の大半が2020年上半期の業績を発表しましたが、アジア地域の企業業績は総じてほぼ予想通りで他の地域より好調でしたが、EMEA（欧州、中東およびアフリカ）地域の企業業績は予想を下回り、ラテンアメリカ地域の企業業績はコモディティ価格の低下と通貨安により弱い内容でした。米中関係では、香港国家安全維持法の施行や、双方の総領事館の閉鎖、国家安全保障上の懸念を理由とした中国企業との取引禁止令などにより緊張が高まりましたが、中国の2020年4-6月期のGDP（国内総生産）は前四半期のマイナスから反転し、中国株はエマージング国の中で最も大きく上昇しました。

【ポートフォリオ】

■エマージング好配当株オープン（毎月決算型）

主要投資対象であるエマージング好配当株マザーファンドを作成期を通じて組み入れました。その後、2020年9月の償還に向けてマザーファンドを売却し、2020年9月8日に繰上償還いたしました。

■エマージング好配当株マザーファンド

当作成期の騰落率は、△1.5%となりました。

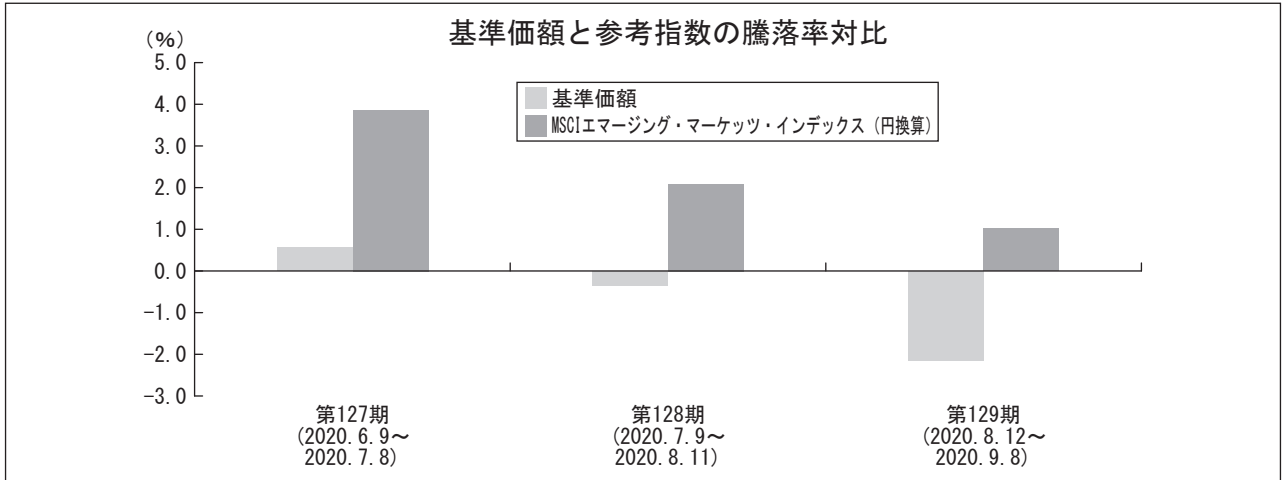
繰上償還に伴う全株売却までの投資活動としては、国別配分では、韓国、ロシア、マレーシアを引き上げ、台湾、インド、中国・香港を引き下げました。セクター配分では、素材、ヘルスケア、資本財・サービスを引き上げる一方、情報技術、金融、エネルギーを引き下げました。地域別では、新興欧州への配分を高くする一方、アジア太平洋、中東およびアフリカへの配分を低くしていました。

2020年9月の償還に向けて組入資産を全売却し、2020年9月7日に繰上償還いたしました。

※設定以来の運用経過につきましては、運用報告書（全体版）をご覧ください。

【ベンチマークとの差異】

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



* 基準価額の騰落率は、分配金込みで計算しております。

【分配金】

分配金は、分配可能額、基準価額水準等を勘案し、第127期～第128期の各期において20円とさせて頂きました。（1万口当り税込み）

なお、第129期につきましては、償還のため、分配は行っておりません。

■ 分配原資の内訳

（1万口当り・税引前）

項目		第127期	第128期
		2020年6月9日 ～2020年7月8日	2020年7月9日 ～2020年8月11日
当期分配金	(円)	20	20
(対基準価額比率)	(%)	0.24	0.24
当期の収益	(円)	20	8
当期の収益以外	(円)	—	11
翌期繰越分配対象額	(円)	4,019	4,008

※円未満を切り捨てしているため、「当期分配金」は「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計額と一致しない場合があります。

※当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

お知らせ

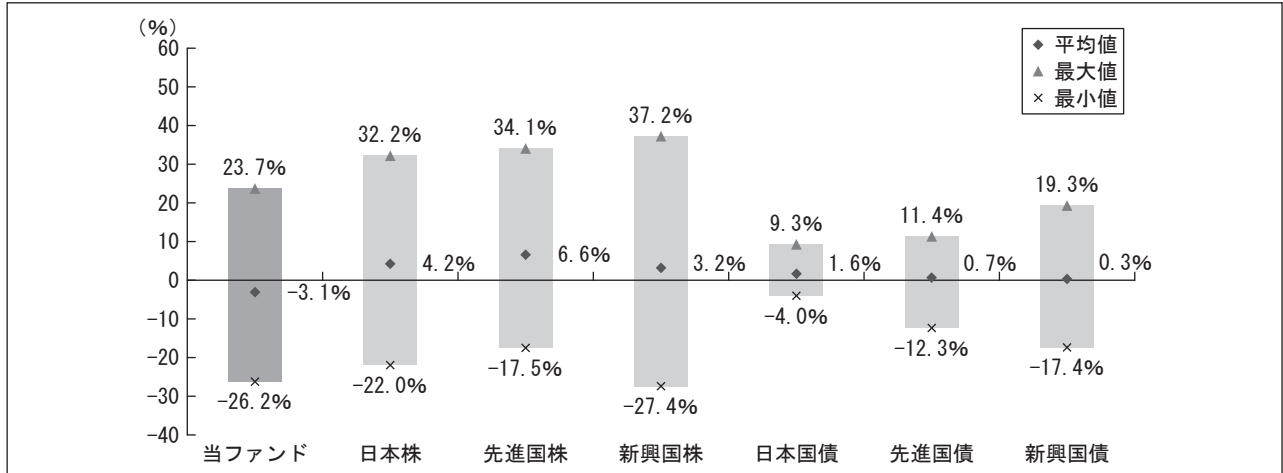
該当事項はございません。

当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2009年12月28日から2020年9月8日（当初、無期限）までです。	
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主に新興国の株式の中から配当利回りの水準に着目して、実質的に好配当株式へ分散投資することにより、安定した配当収入の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指して運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド	エマージング好配当株マザーファンド受益証券
	エマージング好配当株マザーファンド	新興国の株式
当ファンドの運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・運用はファミリーファンド方式で行います。 ・新興国の好配当株式に分散投資します。 ・新興国の様々な国・地域に投資します。 ・実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 	
分配方針	<p>毎月8日（休業日の場合は、翌営業日）の決算日に、分配金額は経費控除後の利子・配当収益および売買益（評価損益も含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。</p> <p>*分配金自動再投資型の場合、分配金は税金を差し引いた後自動的に無手数料で再投資されます。</p>	

【当ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較】

（2015年9月～2020年8月）



●上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

*全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

*当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

*騰落率は直近前月末から60ヵ月遡った算出結果であり、当ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

<各資産クラスの指数について>

資産クラス	指数名	権利者
日本株	TOPIX（配当込み）	株式会社東京証券取引所
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）	MSCI Inc.
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）	MSCI Inc.
日本国債	NOMURA-BPI国債	野村證券株式会社
先進国債	FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）	FTSE Fixed Income LLC
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド（円ベース）	J.P.Morgan Securities LLC

（注）上記指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、各権利者に帰属します。各権利者は、当ファンドの運用に関して一切の責任を負いません。

当該投資信託のデータ

《当該投資信託の組入資産の内容》

償還日現在、有価証券等の組み入れはありません。

【純資産等】

項目	第127期末	第128期末	償還時
	2020年7月8日	2020年8月11日	2020年9月8日
純資産総額	107,463,852円	100,820,987円	95,308,079円
受益権総口数	127,903,179口	120,710,101口	116,612,213口
1万口当り基準価額（償還価額）	8,402円	8,352円	8,173円08銭

* 当作成期間中における追加設定元本額は1,996,919円、同解約元本額は24,853,541円です。